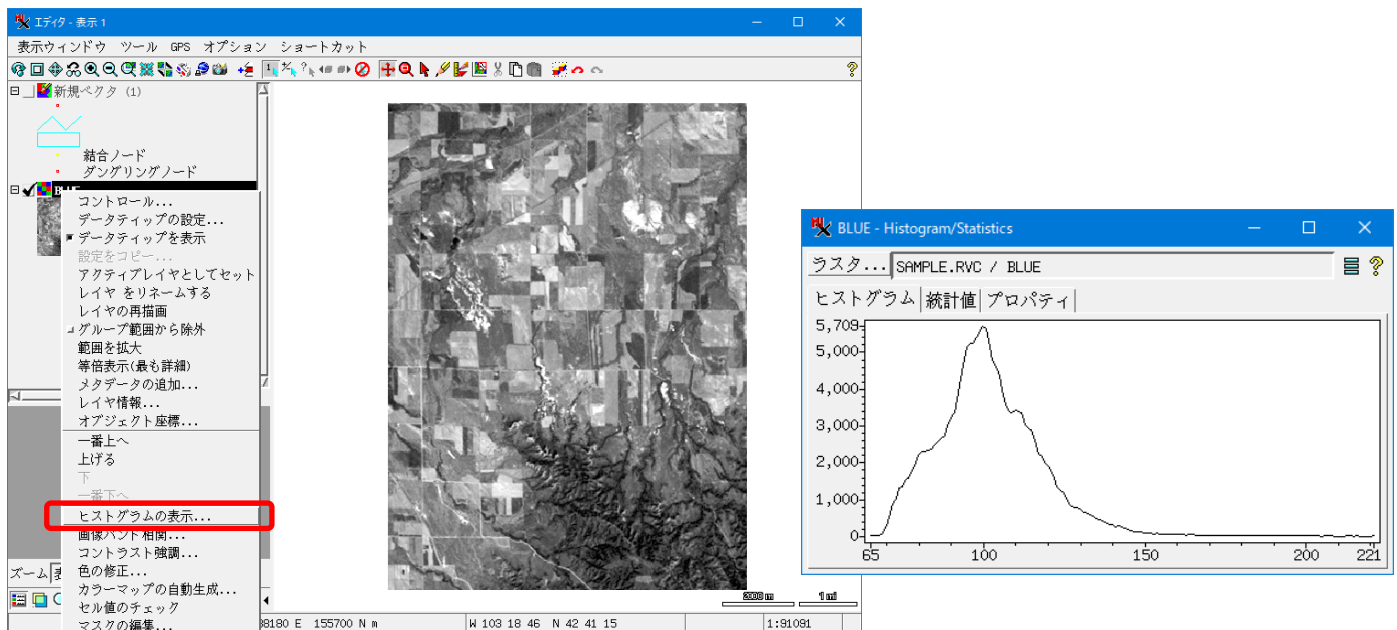


- | | |
|--|---|
| 1. 表示中の画像のある範囲をざっくりと指定してその範囲のヒストグラムを表示する | 1 |
| 2. ベクター中の特定のポリゴンに対して画像のヒストグラムを表示する | 3 |

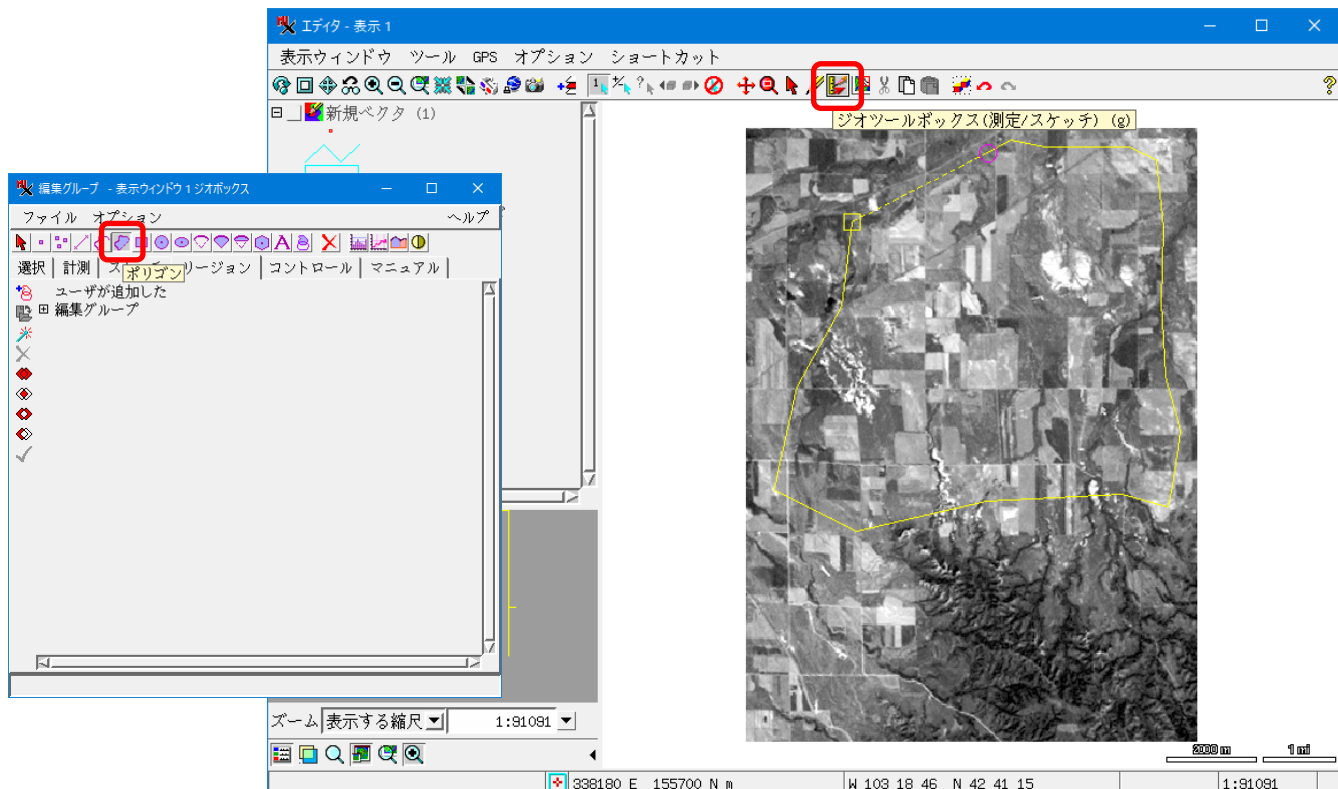
1. 表示中の画像のある範囲をざっくりと指定してその範囲のヒストグラムを表示する

表示中の画像のヒストグラムを表示する。

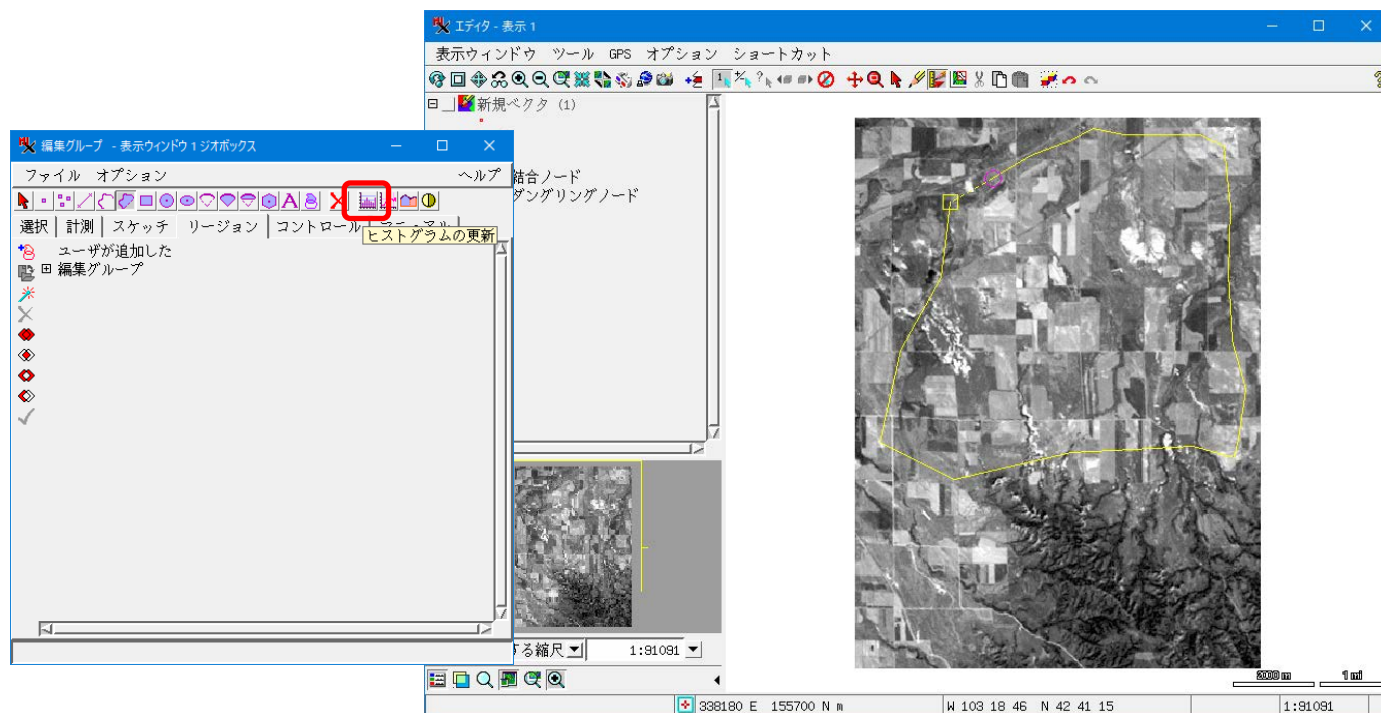


View ウィンドウのツールバーから、ジオツールボックスを選択する。

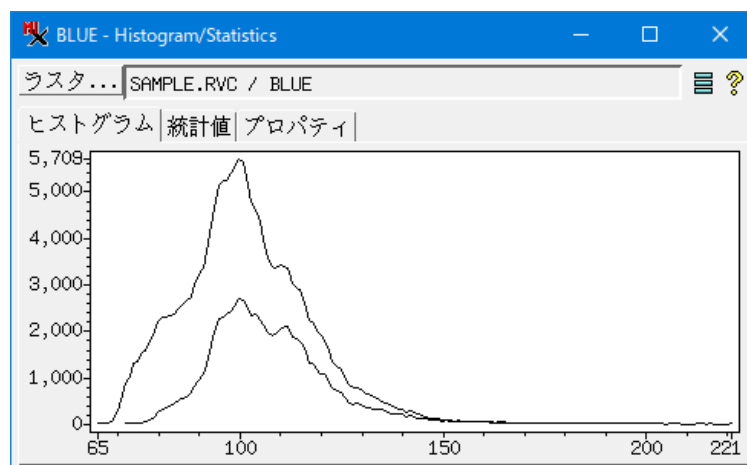
[ポリゴン]モードにして、画像上でポリゴンを描画する。



ジオツールボックスの[ヒストグラムの更新]ボタンを押す。



ヒストグラムに先程描いたポリゴン内のヒストグラムが追加されます。



[統計値]タブには、ポリゴン内の統計量が集約されています。

BLUE - Histogram/Statistics

ラスタ... SAMPLE.RVC / BLUE

ヒストグラム 統計値 プロパティ

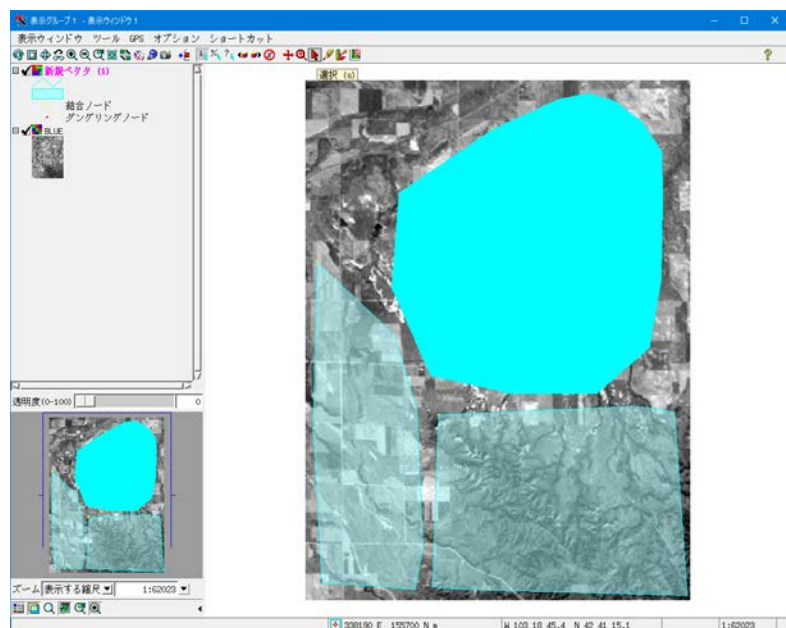
	リージョン	全体
最小	72	65
最大	221	221
平均	107.287	101.654
標準偏差	14.3927	15.5948
メディアン (Median)	105	100
モード	100	100
大方	2680	5709
カウント	76154	176168

2. ベクター中の特定のポリゴンに対して画像のヒストグラムを表示する

(a)単一ポリゴンの選択の場合

ラスター(画像)と特定ポリゴンを含むベクターを表示する。

[選択]ボタンを使ってポリゴンを選択する。

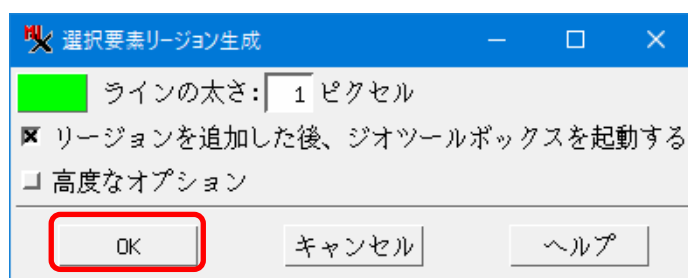
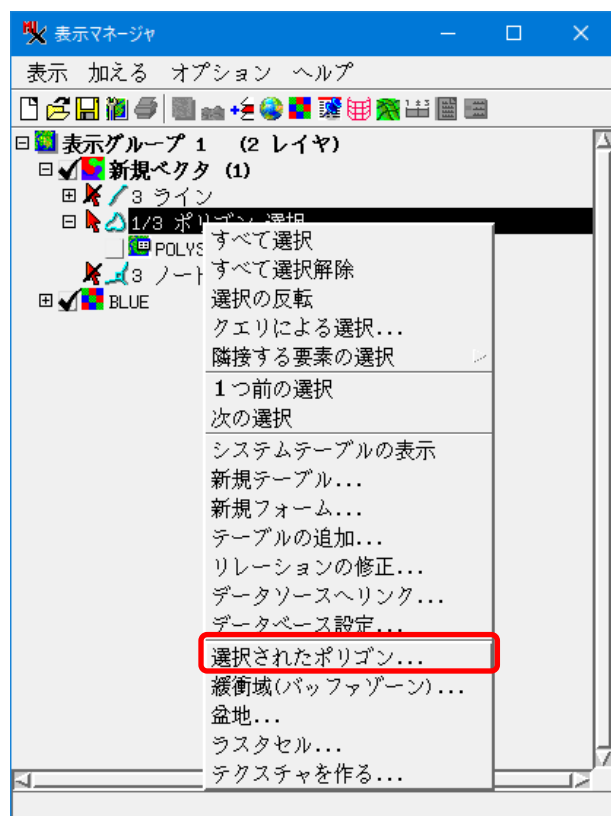


表示マネージャでベクターレイヤーを開く。

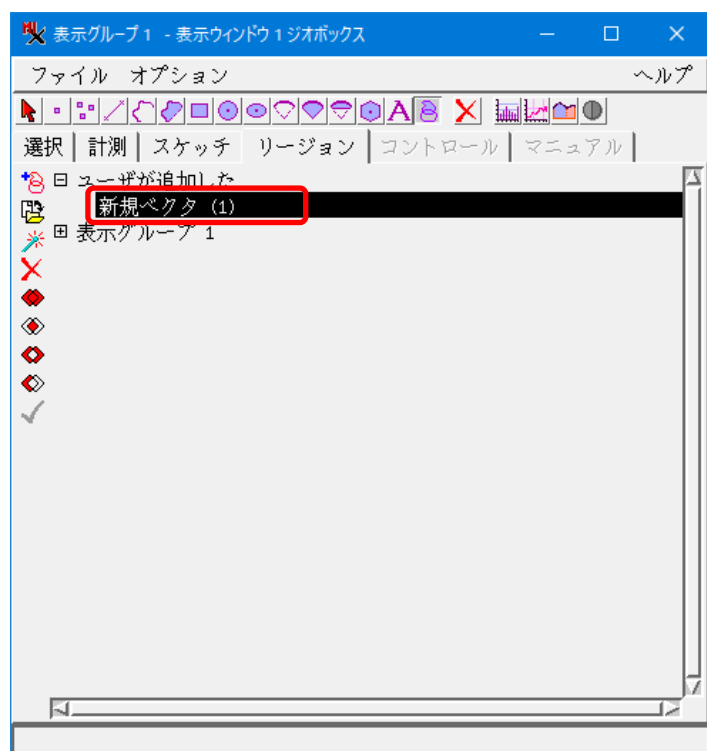
ポリゴン行の上で右クリック。[選択されたポリゴン]を選ぶ。

(これは、選択されたポリゴンからリージョンを生成している)

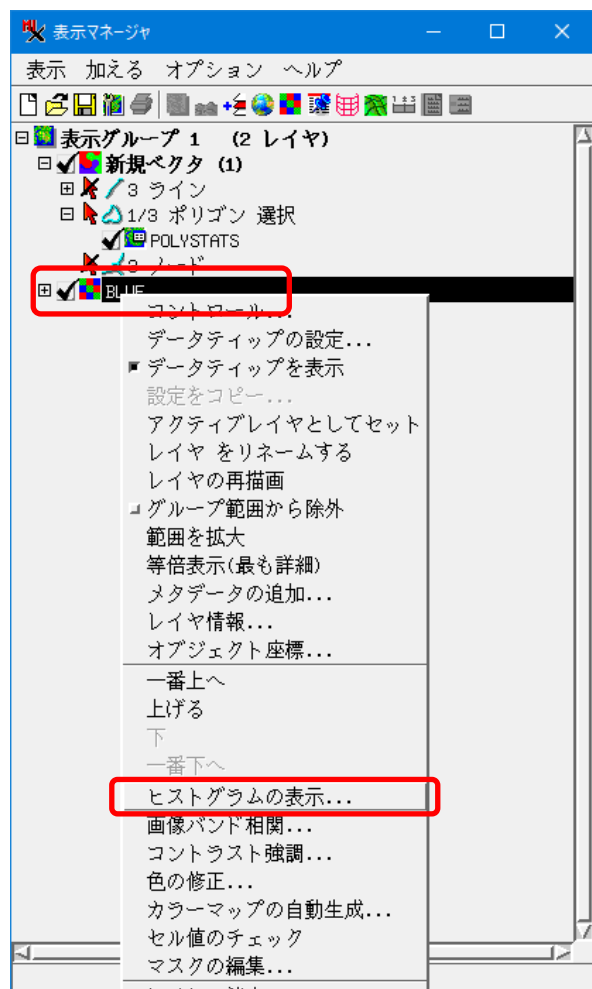
OK ボタンを押して、出てきたウィンドウを閉じる。



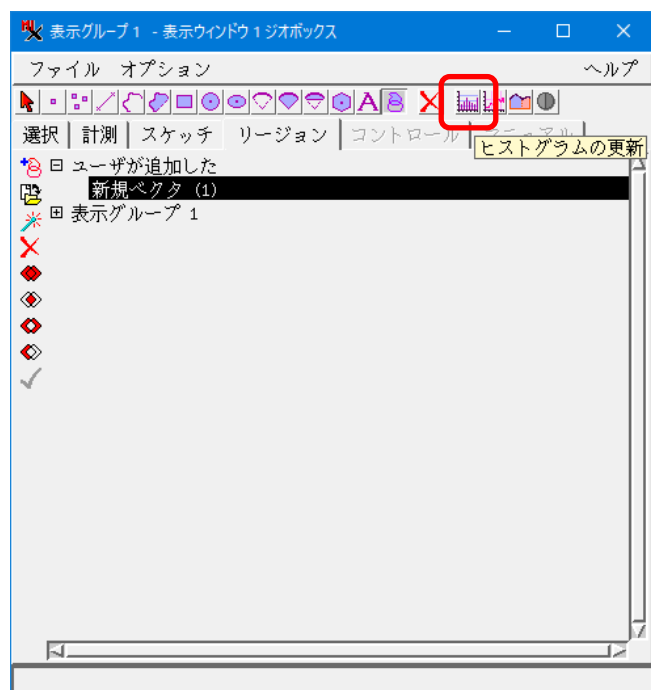
閉じると同時に、ジオツールボックスのウィンドウが自動で表示されて、ユーザが作成したリージョンがリスト表示される。ここには複数のリージョンが登録される。使いたいリージョンを選ぶ(アクティブにする)場合は、クリックして反転強調する。



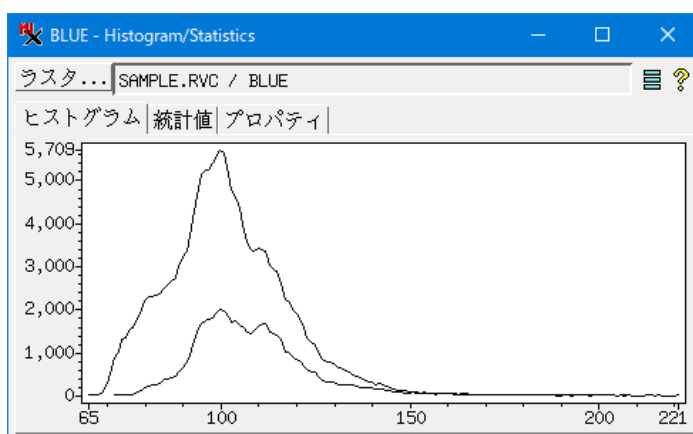
ラスターレイヤーからヒストグラムを表示する。



[ヒストグラムの更新]ボタンを押す

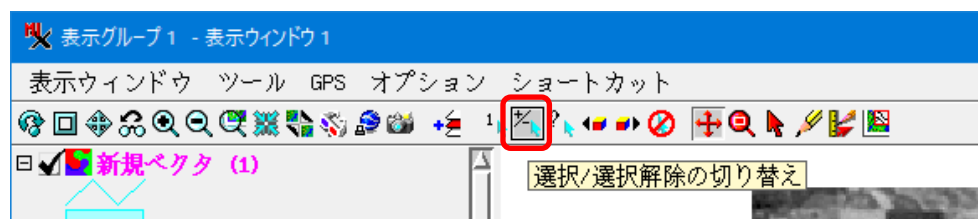


→リージョンの中のヒストグラムが表示される。

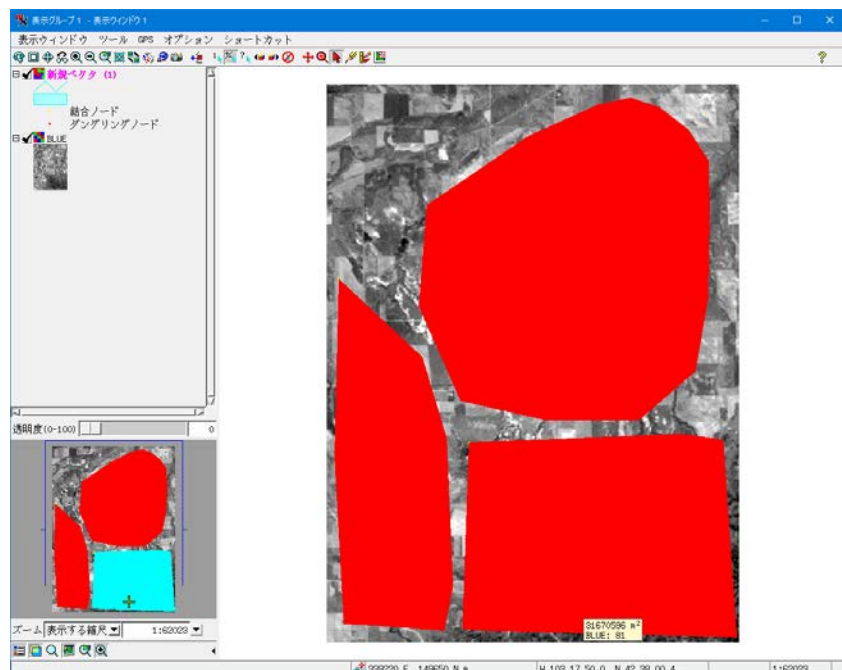


(b)複数ポリゴンを選択する場合

View ウィンドウのツールバーの[選択/選択解除の切り替え]ボタンを押す。



複数ポリゴンを選択する。

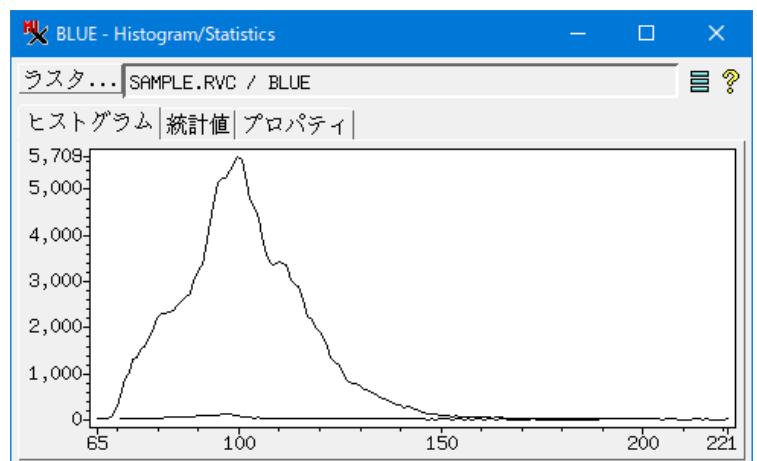
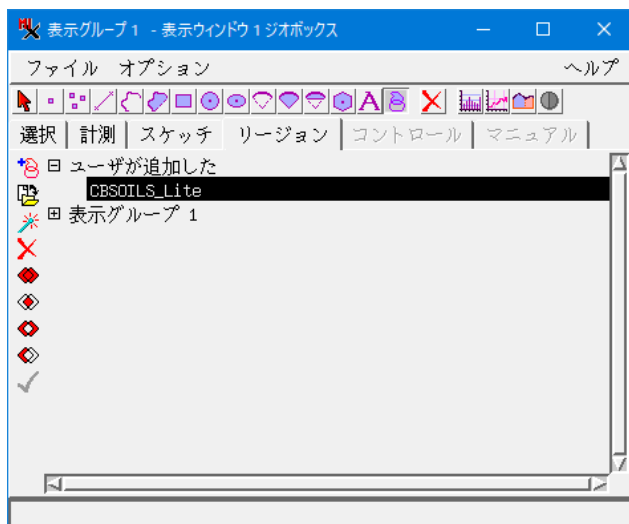
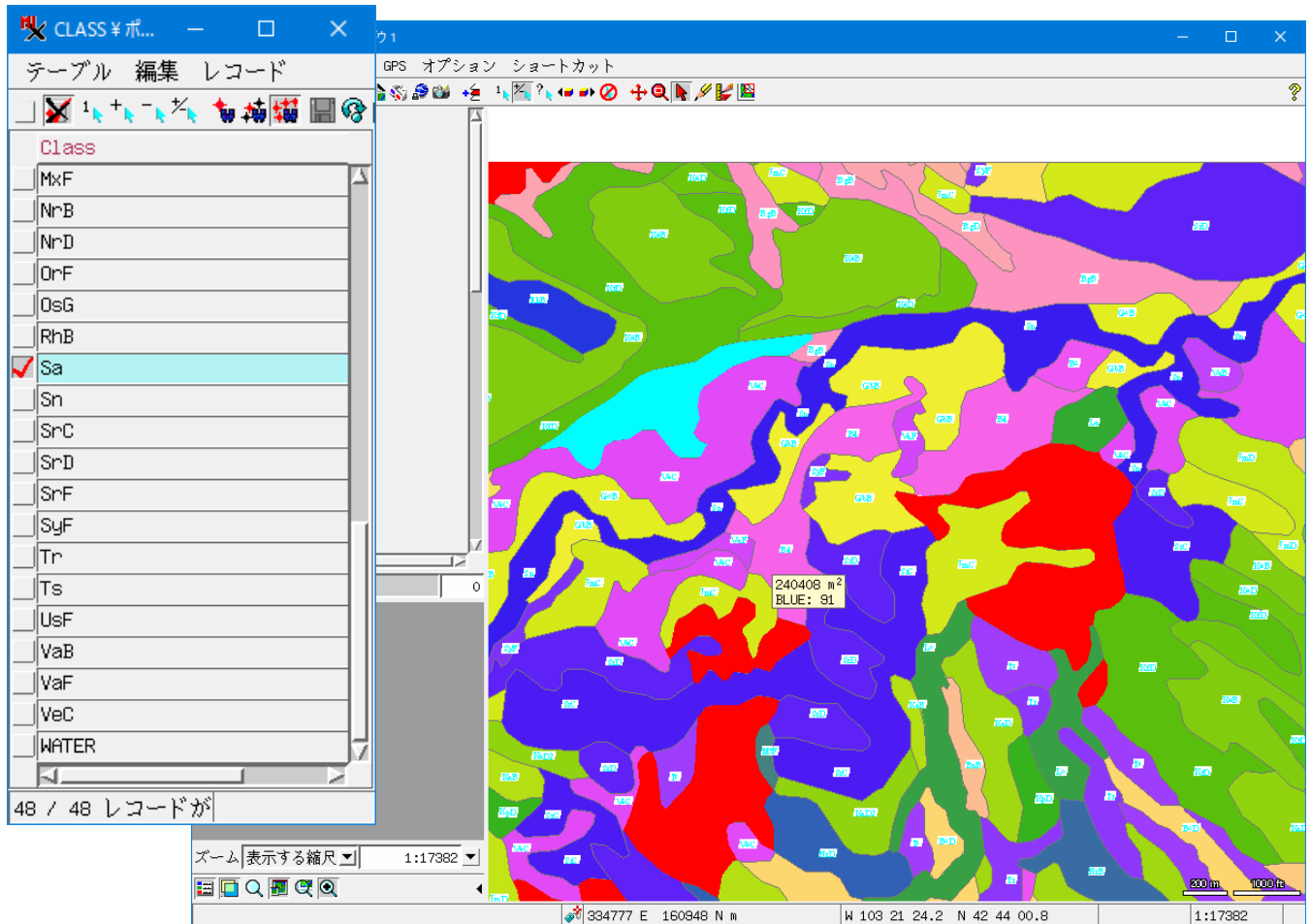


以下、同上のオペレーション。

(c)属性検索によるポリゴンの場合

ポリゴン行のクエリによる検索を使って、ポリゴンの選択を行う。

以下、同上。



(参考)

クイックガイド：ラスタヒストグラムの更新

https://www.opengis.co.jp/QuickGuide_J/72UpdateRasterHistograms_J.pdf

TNT 入門：スケッチと測定

<https://www.opengis.co.jp/getstartj/measure.pdf>